

カリキュラム概要書

No. 講座名(開講月)		No.41516		簿記会計 (日商簿記3・2級、PC演習、弥生会計)		(12月開講)		定員 (最少開講人数)		24人(5人)	
実施施設		優楽ビジネス会計トレーニングセンター									
パソコンレベル (事務系・IT系及びパソコンを使用する場合は記入)		初級	中級	対象者	習得した簿記の技能を活かし、早期に就職することを目指す方						
		◎	○								
修了で得られる資格等		修了後に自動的に得られる資格はありません。									
受講で目指せる資格等		日商簿記3級、日商簿記2級、MOSスペシャリストレベル(Word 2019、Excel 2019)									
目指せる就職先・職務等		一般事務職、営業事務職、経理事務職、会計事務所職員、税理士事務所職員									
区分	科目	教科	内 容						時限数	DXリテラシーを含む場合は○	
学科	簿記	日商簿記	【日商簿記3級】 簿記の基礎、日常の手続き、掛け・手付金、返品、現金・預金、小口現金、クレジット売掛金、手形取引、さまざまな帳簿の関係、電子記録債権・債務、貸付金・借入金、有形固定資産、仮払金・仮受金、訂正仕訳、試算表、決算、現金過不足、貯蔵品・当座借越、売上原価、貸倒れ、減価償却、経過勘定項目、決算整理後残高試算表、精算表、英米式決算、損益計算書と貸借対照表、株式の発行、剰余金の配当と処分、税金、証ひょうと伝票 【日商簿記2級の商業簿記】 簿記一巡の手続、損益計算書と貸借対照表、商品売買、現金および預金、債権・債務、有価証券、有形固定資産、リース取引、無形固定資産等と研究開発費、引当金、外貨換算会計、税金、株式の発行、剰余金の配当と処分、決算手続、収益・費用の認識基準、伝票式会計、課税所得の算定、本支店会計、合併と事業譲渡、資本連結、成果連結 【日商簿記2級の工業簿記】 工業簿記の基礎、工業簿記の勘定連絡、材料費、労務費、経費、個別原価計算、部門別個別原価計算、総合原価計算、財務諸表、標準原価計算、直接原価計算、本社工場会計 【検定対策】 過去問の解答・解説、模擬テスト(ペーパー試験、CBT)						342		
実技	PCソフト活用演習	オフィスソフト演習	Windowsの基本操作、文字入力の方法、CBT対策、Wordを利用した文書作成、Excelを利用した表計算・グラフ作成等						12	○	
		会計ソフト演習	弥生会計の操作演習						12	○	
	PCソフト応用演習	オフィスソフト応用演習	WordとExcelの連携方法、ファイル管理の方法等						18	○	
就職支援	就職支援	マナー接遇	マナー接遇						6		
		ジョブハンティングサポート	履歴書・職務経歴書作成支援、求人情報提供、面接対策、社会人講話等						48		
		キャリアコンサルティング	(キャリアカウンセリングは、ジョブハンティングサポートの時間中に実施する。期間中4回)								
職場見学等	見学等実習	職場見学									
		職場体験									
		職場実習									
入校式・オリエンテーション			入校式・オリエンテーション						2		
ガイダンス・修了式			ガイダンス・修了式						2		
※「★」印は、オンラインでの受講も可能な教科等です。								【総時限数】	442		